

報道関係者各位

平成28年3月10日
株式会社 ネグジット総研
MMPR事業部

【平成28年4月調剤報酬改定事前調査】

「かかりつけ薬剤師指導料」の印象 「今後の薬剤師像」が最多

医療経営コンサルティング、薬剤師を対象としたプロモーション及び調査を行う株式会社ネグジット総研(所在地：兵庫県神戸市、代表取締役社長：美和 啓樹)は、自社で保有する保険薬局勤務薬剤師モニター336名（ドラッグストア調剤部門勤務を含む）を対象に「平成28年4月調剤報酬改定事前調査」を実施し、結果を公表いたしました。

■ 調査概要

調査期間	2016年2月24日～2016年3月6日
調査対象	保険薬局勤務薬剤師（ドラッグストア調剤部門含む）336名
調査方法	webアンケート
調査機関	薬剤師調査MMPR
設問内容	下記設問一覧参照

■ 調査結果・トピックス

- (1) 「かかりつけ薬剤師指導料」の印象 「今後の薬剤師像」がトップ
- (2) 「かかりつけ薬剤師指導料」の算定方針 「算定に向けて調査中、または準備中」が6割
- (3) 【認定薬剤師研修】「認定に向けて受講」が8割 「研修・セミナー受講」が過半数

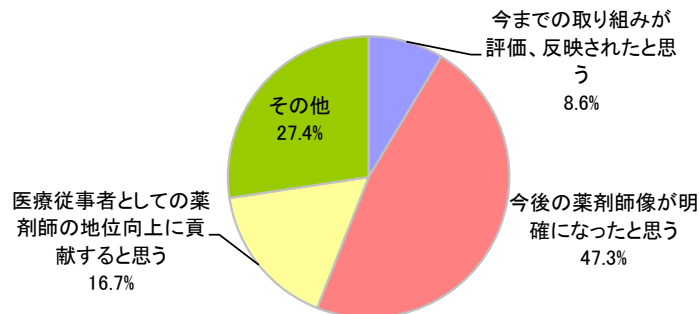
調査結果

(1) 新設される「かかりつけ薬剤師指導料」に対する印象

【かかりつけ薬剤師指導料の印象】「今後の薬剤師像が明確になった」47.3%でトップ

新設された「かかりつけ薬剤師指導料」の印象について質問した結果、「今後の薬剤師像が明確になった」とする回答が47.3%、約半数を占めた。「今までの取り組みが評価された」「薬剤師の地位向上に貢献する」とする回答はいずれも2割に届かず、従来の取り組みが評価された、あるいは今後の取り組みが評価され、地位向上に結び付くという印象が弱く、確信に至っていない。

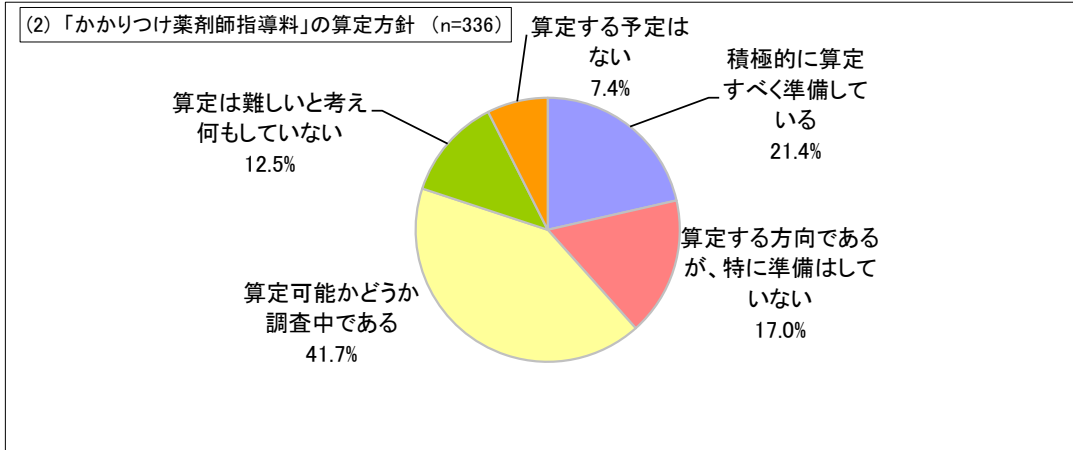
(1) 新設される「かかりつけ薬剤師指導料」に対する印象 (n=336)



(2) 「かかりつけ薬剤師指導料」の算定方針

【「かかりつけ薬剤師指導料」の算定方針】「算定に向けて調査中、または準備中」が6割

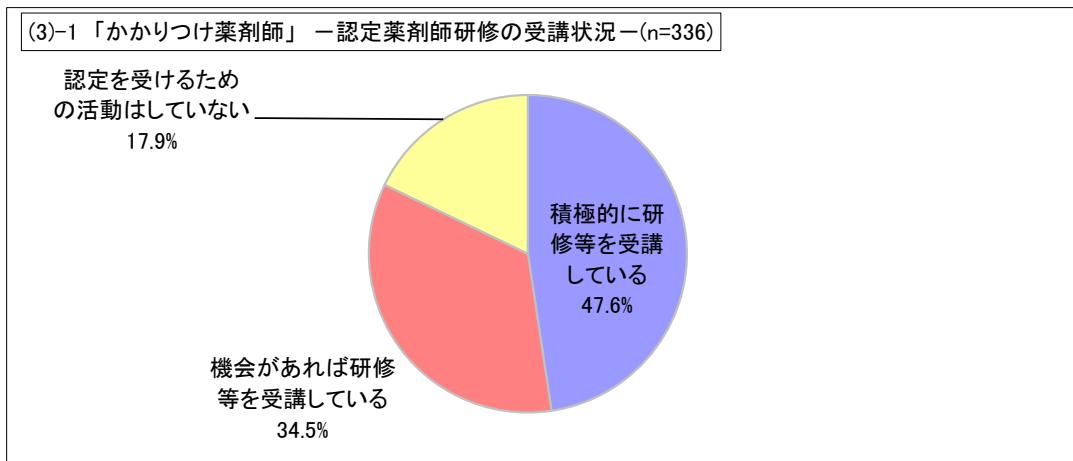
「かかりつけ薬剤師指導料」の算定方針については、「算定可能かどうか調査中」が最も多く41.7%、次いで「積極的に算定準備している」が21.4%と、算定に前向きな回答が6割を超えた。その一方で、早くも「算定は難しい」「算定予定はない」とする消極回答とあきらめ回答が2割に上った。

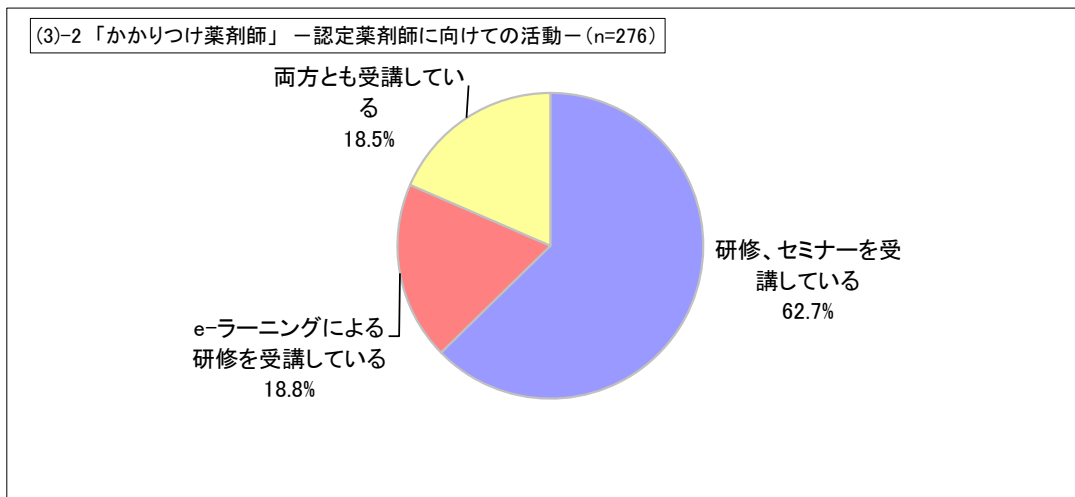


(3) 「かかりつけ薬剤師」算定要件 — 認定薬剤師研修 —

【「かかりつけ薬剤師」認定薬剤師研修】
「認定に向けて受講」が8割 「研修・セミナー受講」が過半数

「かかりつけ薬剤師」の算定要件に「認定薬剤師研修受講」が盛り込まれたので、現状の活動状況と認定を受けるための活動方法について、質問を行なった。現状の活動状況では、「積極的に研修等を受講」が47.6%、「機会があれば受講」が34.5%、と8割強が認定に向けて研修等を受講していることが分かった。また、認定を受けるための活動方法では、「研修、セミナー」が62.7%と最も多く、「e-ラーニング」は18.8%にとどまっている。ただ、「研修、セミナー」「e-ラーニング」を両方受講しているとする回答が18.5%に上っているので、37.3%がe-ラーニング派とみられる。





調査設問一覧

- Q1 新設されました「かかりつけ薬剤師指導料」についてどのように思われますか。□
該当するものを1つ選んでください。
- Q2 「かかりつけ薬剤師指導料」の算定方針について教えてください。
- Q3 「かかりつけ薬剤師指導料」の算定要件の中でクリアすることが難しいと思われる項目はどれですか。□
- Q4 Q3の「医療に係る地域活動の取組に参画していること」について、現在参画している活動があれば□
- Q5 ブラウンバッグについてお聞きます。ブラウンバッグは準備されていますか。該当するものを1つ選んでください。
- Q6 調剤報酬の包括評価として「かかりつけ薬剤師包括管理料」が新設されましたが、どのように思われますか。
- Q7 「かかりつけ薬剤師包括管理料」の算定方針について教えてください。
- Q8 薬局勤務経験年数を教えてください。
- Q9 同一の保険薬局に週何時間勤務していますか。
- Q10 現在、勤務している保険薬局に何年在籍していますか。
- Q11 薬剤師認定制度認証機構が認証している研修認定に関してお聞きます。□
- Q12 【Q11で「1.積極的に研修等を受講している」～「2.機会があれば研修等を受講している」と回答の方】□
- Q13 【Q11で「3.認定を受けるための活動はしていない」と回答の方】□
「かかりつけ薬剤師指導料」算定に必要な患者の同意についてお聞きます。□
- Q14.1 1ヶ月の患者数
- Q14.2 同意を得られると思われる患者数
- Q15 現在の調剤基本料について教えてください。
- Q16 2016年4月以降の調剤基本料について、下記の図表を参考に該当する点数を教えてください。
- Q17 現在の基準調剤加算の算定状況を教えてください。
- Q18 2016年4月以降、「基準調剤加算」は32点の一つとなります。□
- Q19 2016年4月以降基準調剤加算32点は算定できそうですか。
- Q20 現在の後発医薬品調剤体制加算の算定状況について教えてください。
- Q21 4月以降の「後発医薬品調剤体制加算」の算定見込みについて教えてください。
- Q22 医療機関側の一般名処方加算が下記の2つになりましたが、メインの処方元の算定見込みを教えてください。□
- Q23 電子版お薬手帳の導入状況について教えてください。
- Q24 電子版お薬手帳を導入されている方及び今後導入する予定の方にお聞きます。□
- Q25 2016年4月より解禁される予定の電子処方せんについて現時点でどのように思われますか。□
- Q25_1 2016年4月より解禁される予定の電子処方せんについて現時点でどのように思われますか。□
重複投与・相互作用等防止加算について現状の算定状況について教えてください。□
- Q26.1 重複投与・相互作用等防止加算（処方変更あり）：20点 算定患者
- Q26.2 重複投与・相互作用等防止加算（処方変更なし）：10点 算定患者
- F1 あなたの勤務先の主な処方せん応需科目を教えてください。□
- F2 あなたの勤務先の月間処方箋枚数を教えてください。□
- F3 あなたの勤務先のグループ店舗規模を教えてください。
- F4 あなたの役職を教えてください。

マトリクス表

Q26 重複投与・相互作用等防止加算について現状の算定状況について教えてください。各加算、1ヶ月間に何名の患者さんに算

－ 調査レポート販売のご案内 －

本調査レポート「平成28年4月調剤報酬改定事前調査 レポート」は、7万円（税別）にて販売いたします。

※納品形式：PDFデータ（メール納品）

本調査レポートのご購入を検討、またはご購入を希望される方は以下のいずれかよりお申込ください。

- ・WEBにて購入申込みの方はこちら [薬剤師調査MMPR調査レポート販売サイト](#)
- ・FAXにて購入申込みの方はこちら [「平成28年4月調剤報酬改定事前調査 レポート」](#)
- ・メールにて申込みの方はこちら：件名を「平成28年4月調剤報酬改定事前調査 レポート購入希望」として頂き、御社名、部署名、役職名、ご氏名、ご連絡先、メールアドレスを明記の上、mmpr@yakuzaishi-di.net までお送り下さい。

会社概要

MMPR（メディカル・マーケティング・プロモーション・リサーチ）事業部
薬剤師調査MMPR（メディカル・マーケティング・プロモーション・リサーチ）では、薬局・薬剤師を
対象に後発品や企業イメージ、製品使用状況など幅広く調査を実施しております。

会社名：株式会社ネグジット総研

代表者：代表取締役社長 美和 啓樹

設立：1977年9月28日

所在地：兵庫県神戸市中央区江戸町85-1 ベイ・ウィング神戸ビル5F

事業内容：企業経営・医療経営の総合コンサルティングサービス

URL：<http://www.nextit.co.jp>

〔本件に関するお問合せ〕

株式会社ネグジット総研 MMPR事業部 URL：<http://www.mmpr.jp>

〒650-0033 兵庫県神戸市中央区江戸町85-1 ベイ・ウィング神戸ビル5F

TEL (078) 393-2162 FAX (078) 393-2180

E-mail mmpr@yakuzaishi-di.net